

# Unified IM and Presence(IM&P)ドメイン変更またはIMアドレス方式の後のJabberログイン障害のトラブルシューティング

## 内容

[概要](#)

[問題](#)

[トラブルシューティングの手順](#)

[参照リンク:](#)

## 概要

このドキュメントでは、サーバのリブートまたはXCPルータサービスの停止/開始の後にJabberがログインできない場合に発生する問題について説明します。

## 問題

ドメイン名の変更後にIM&Pノードをリブートする必要がある場合、またはIMアドレス方式の変更が原因でXCPルータサービスを停止/開始する必要がある場合、Jabberクライアントのログインは「サーバと通信できません」というエラーで失敗する可能性があります。

## トラブルシューティングの手順

この問題を解決するには、次の点を確認します。

1. クラスタ内に複数のIM&Pノードがある場合は、IM&PプライマリノードのCLIモードでdbreplicationをチェックし、ステータスに「(2) Setup Completed」と表示されていることを確認します。

```
admin:utils dbreplication runtimestate
```

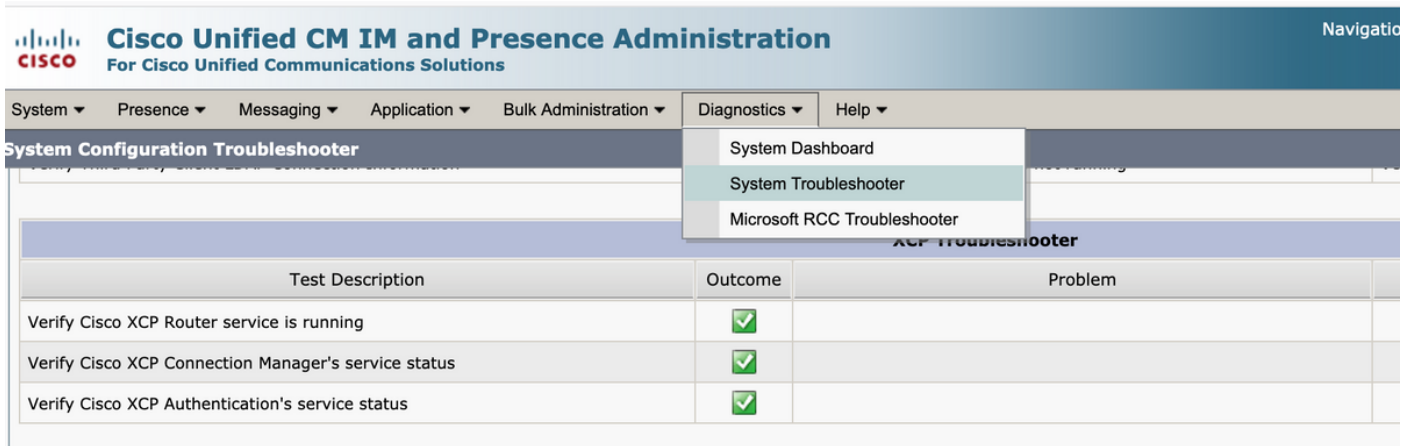
```
Cluster Detailed View from IMP01 (2 Servers):
```

PING	DB/RPC/	REPL.	Replication	REPLICATION	SETUP	
SERVER-NAME	IP ADDRESS		(msec)	DbMon?	QUEUE	Group
ID	(RTMT) & Details					
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
---	-----					
IMP01	x.x.x.1		0.032	Y/Y/Y	0	
(g_3)	(2) Setup Completed					
IMP02	x.x.x.2		0.340	Y/Y/Y	0	
(g_5)	(2) Setup Completed					

2. IM&Pノードで、XCP connection mangerサービスとXCP authenticationサービスの両方が開始状態であることを確認します。

[Diagnostics] > [System Troubleshooter] > [XCP Troubleshooter] の順に選択し、すべてがチェッ

クされていることを確認します。



Test Description	Outcome	Problem
Verify Cisco XCP Router service is running	✓	
Verify Cisco XCP Connection Manager's service status	✓	
Verify Cisco XCP Authentication's service status	✓	

を選択します。 Cisco XCP Connection ManagerサービスとCisco XCP Authenticationサービスがまだ開始されていない場合は、CLIで手動で開始します。

```
admin:utils service start Cisco XCP Authentication Service
admin:utils service start Cisco XCP Connection Manager
```

**注：** Cisco XCPルータを停止すると、すべてのXCP機能サービスが自動的に停止します。

基本的なIM and Presenceサービスの導入では、次のサービスをオンにする必要があります。

- Cisco SIP Proxy
- Cisco Presence Engine
- Cisco XCP Connection Manager
- Cisco XCP Authentication サービス

## 参照リンク：

[Configuration and Administration of the IM and Presence Service on Cisco Unified Communications Manager, Release 10.5\(2\)](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。